

ヨコハマの国際事業の  
主な動きをお届けする

# YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 6 月 1 日

【発行】横浜市国際局政策総務課

企画担当 045-671-4710

ki-somu@city.yokohama.jp



【「第7回アフリカ開発会議横浜誘致議員連盟」設立総会の様子】

## 「第7回アフリカ開発会議横浜誘致議員連盟」設立総会及び要請活動に林市長が出席しました

5月25日、「第7回アフリカ開発会議横浜誘致議員連盟」の設立総会及び同議員連盟による要請活動が行われ、林市長が出席しました。



議員連盟の設立にあたり、小此木八郎会長が、「横浜は第4回、第5回アフリカ開発会議の開催経験があり、また、第7回の誘致に向け熱意をもって取り組んでいます。議員連盟として、横浜開催実現に向け力をあわせてまいりましょう」とご挨拶されました。

※TICADは、1993年以降、日本政府が主導し、国連、国連開発計画（UNDP）、アフリカ連合委員会（AUC）及び世界銀行と共同で開催している、アフリカの開発をテーマとする国際会議です。

## モザンビーク・マプト市長が本市の都市交通システムや廃棄物管理を視察しました

5月17日にモザンビーク共和国から、デビット・シマンゴマプト市長が来浜しました。

マプト市は3月に経済産業省及び国土交通省と都市交通に関する協力覚書を締結しており、その一環でマプト市長が来日されました。本市の交通局を訪れた際には、浅間町営業所でバスの運行システムについての説明聴取と関連施設の視察を行いました。また、4月にマプト市で開催された「アフリカのきれいな街プラットフォーム」の会合に本市が協力した関連で、資源循環局鶴見工場の視察も行いました。



また、関山国際局長から、本市が第7回アフリカ開発会議の誘致に取り組んでいることなど、横浜とアフリカとの強い繋がりについて紹介しました。

## デュッセルドルフの“日本デー”で横浜観光をPRしました！

5月20日、ドイツのデュッセルドルフでJapan Tag（ヤーパン・ターク）という日本デーが開催され、フランクフルト事務所のスタッフがブースで観光マップを配布したり個別の質問に答えるなどして、横浜の魅力をたくさんの方に知っていただきました。



デュッセルドルフの日本デーは、毎年国内外から数十万人もの来場者がある欧州最大級の日本関連イベントで、この日も好天に恵まれ、コスプレを楽しむ人など、多くの人で賑わいました。

